

# 代数学1 レポート

August 3, 2017

東京理科大学 理学部第一部 応用数学科 4年  
学籍番号 1414059

瀧ヶ平 充

## 問題 1

$f(X) = X^4 + 4X^3 - 4X^2 + X - 3$  に対して、

1.  $f(X)$  のスツルム列を計算せよ。
2.  $f(X)$  の  $0 < X \leq 2$  における実根の個数を求めよ
3.  $f(X)$  の  $2 < X \leq 4$  における実根の個数を求めよ

## 解

$f_0(X) = f(X), f_1(X) = f'_0(X) = 4X^3 + 12X^2 - 8X + 1$  で、  
 $f_0(X) = \frac{1}{4}(X+1)f_1(X) - 5X^2 + \frac{11}{4}X - \frac{13}{4}$  より  $f_2(X) = -5X^2 + \frac{11}{4}X - \frac{13}{4}$   
 $f_1(X) = -\frac{4}{5}(X + \frac{71}{5})f_2(X) - \frac{279}{100}X - \frac{823}{100}$  より  $f_3(X) = -\frac{279}{100}X - \frac{823}{100}$   
 $f_2(X) = \frac{1}{279}(500X + \frac{488225}{279})f_3(X) - \frac{4271075}{77841}$  より  $f_4(X) = -\frac{4271075}{77841}$   
 $f_0(0) < 0, f_1(0) > 0, f_2(0) < 0, f_3(0) < 0, f_4(0) < 0$  より  $V(0) = 2$   
 $f_0(2) > 0, f_1(2) > 0, f_2(2) < 0, f_3(2) < 0, f_4(2) < 0$  より  $V(2) = 1$   
 $f_0(4) > 0, f_1(4) > 0, f_2(4) < 0, f_3(4) < 0, f_4(4) < 0$  より  $V(4) = 1$   
よって  $f(X)$  の  $0 < X \leq 2$  における実根の個数は  $V(0) - V(2) = 1$  個  
よって  $f(X)$  の  $2 < X \leq 4$  における実根の個数は  $V(2) - V(4) = 0$  個

## 問題 2

(1)

2つの有理数  $\frac{p_1}{q_1}, \frac{p_1}{q_1}$  にたいして、有理数  $f_1(\frac{p_1}{q_1}, \frac{p_1}{q_1})$  を以下のように定義する。

$$f_1(\frac{p_1}{q_1}, \frac{p_1}{q_1}) = \frac{p_1}{q_2} + \frac{p_2}{q_1}$$

(2)

空でない整数の有限集合  $A = \{a_1, \dots, a_m\}$   $B = \{b_1, \dots, b_n\}$  にたいして、整数の有限集合  $f_2(A, B)$  を以下のように定義する。

$$f_2(A, B) = \{a_1 + b_1, \dots, a_1 + b_n, a_2 + b_1, \dots, a_2 + b_n, \dots, a_m + b_1, \dots, a_m + b_n\}$$

(3)

空でない整数の有限集合  $A = \{a_1, a_2\}$   $B = \{b_1, b_2\}$  にたいして、整数の有限集合  $f_3(A, B)$  を以下のように定義する。

$$f_3(A, B) = \{a_1 + b_1, a_2 + b_2\}$$

解

$f_1$  に対し、 $f_1(\frac{1}{2}, \frac{1}{3}) = \frac{1}{3} + \frac{1}{2} \neq f_1(\frac{2}{4}, \frac{1}{3}) = \frac{2}{3} + \frac{1}{4}$

これは、 $\frac{1}{2} = \frac{2}{4}$  に反するため、well-defined ではない。

$f_2$  に対し、 $A$  を異なる順序に入れ替えたの  $A'$  は  $A \equiv A'$  で、任意の  $B$  に対して、 $f_2(A, B) \equiv f_2(A', B)$  となり、 $B$  を異なる順序に入れ替えた  $B'$  を考えると、同様のことが言える。

よって、 $f_2$  は well-defined。

$f_3$  に対して、 $A = \{a_1, a_2\} \equiv \{a_2, a_1\}$  で、 $A' = \{a_2, a_1\}$  とすると

$f_3(A, B) = \{a_1 + b_1, a_2 + b_2\} \neq \{a_2 + b_1, a_1 + b_2\} = f_3(A', B)$  となり、 $A \equiv A'$  に矛盾する。

よって  $f_3$  は well-defined ではない。